



令和3年 1月 6日 発行

学校だより 1月 363号

横浜市立六つ川西小学校 (TEL) 742-6301 (FAX) 743-2394

URL <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawanishi/>

「丑（牛）年 新しい年をおかえて」

校長

令和3年のスタートです。

およそ1年前から報道されはじめ、現在に至るまで日増しに深刻さを増してきた新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、今なお継続し、予断を許さない状況に変わりありません。

感染拡大防止策に取り組みながらの令和2年の学校運営は、「例年通り」が通用するものではなく、様々な対応を求められ「新しい生活様式」に沿った内容に変更せざるをえないものとなりました。「臨時休校」や「分散登校」、「日帰りの修学旅行」や「水泳授業（プール）の中止」、「PTA活動の制限」や「地域関連行事等の中止」など、数え上げればきりがありません。

しかしながら、振り返ってみると、学校は、「バタバタとした日々の対応に追われながらも順調に教育活動を継続することができた」と、言ってよいのではないかと考えています。それは、決して自己満足によるものではなく、学校からの数々のお知らせ等に対して大変協力的に対応してくださる保護者の皆様と、温かい目で見守ってくださる地域の方々に支えられていることを実感するからです。

子どもたちが、継続して毎日の学校生活を楽しみ、安心して過ごす事ができるように日々支えて頂いていることに心から感謝いたします。本当にありがとうございます。

さて、今年は丑年です。「丑」は、本来、芽が種子の中で伸びることができない状態を表す漢字だそうです。一方「牛」は古くから酪農や農業で人々を助けてくれる存在として重要な生き物でした。大変な農業を地道に最後まで手伝ってくれる様子から、丑年は「我慢（耐える）」や「発展の前触れ（芽が出る）」を表す年になると言われているそうです。

令和3年の丑（牛）年は、いったいどのような年になるのでしょうか？

新型コロナウイルスの影響で、まだまだ堪え忍ぶ年になるかもしれませんが、それを過ぎての「発展が見通せるようになる年」と考えたいと思います。

新しい時代に向けて、学校も着実に進んでいます。

横浜市すべての市立学校では、「横浜市におけるGIGAスクール構想」を受け、今年度中に1人1台端末を整備し、教育用ネットワークの高速化を図っていく準備を進めています。現在、IDとパスワードを配布し、ご家庭で既にお持ちの端末を使用して頂き、試験的に接続確認をおこなっている「ロイロ（Loiro）ノート・スクール」は、子どもの主体性を育み、双方向授業をつくりだす授業支援のクラウドシステムです。資料のやりとりや、思考の可視化、意見の共有が直感的に実現できるため、子どもたちが自ら考え表現する通常時の授業でも協働的な学びにつながるだけでなく、遠隔授業が必要な場面においても双方向の学びを実現させてくれるものとなるはずですよ。

新しい時代の学校は、これまでとはずいぶん変わった形になるかもしれませんが、発展した学校教育のあるべき姿かもしれません。

新しい年は、世界の人々と共に新型コロナウイルスの困難を乗り越え、希望に満ちた発展の年としたいものです。

本年もどうぞよろしく願いいたします。

